

## International ONSEN Summit - OITA JAPAN

# おんせん県おおいた 世界温泉地サミット

期 間：2018年5月25日(金)・26日(土)・27日(日)

会 場：別府国際コンベンションセンター  
ビーコンプラザ

テーマ：「世界の温泉地が拓く地域発展の可能性」  
～温泉がつなぐ地域資源の多様な活用方法～

 基調講演 5月26日

「サステイナブル・ツーリズムと世界の  
温泉地の更なる発展可能性」

ヨランダ・ペルドモ 氏 (スペイン) 前国連世界観光機関(UNWTO)アフィリエイトメンバー部門長

 事例発表 5月26日

1.〈観光〉

「フランスにおける温泉資源を活用した観光客誘致」

ジェローム・フリポ 氏 (フランス) カンパーニュ・ドゥ・ヴィシー社長

2.〈医療・健康・美容〉

「イタリアにおける温泉療養の現状と健康と美を追求した  
温泉保養への新たな展開」

マッシモ・サビオン 氏 (イタリア) ホテルプレジデントテルメ社長 ユーガニー温泉協会会長

3.〈エネルギー〉

「アイスランドにおける地熱発電と熱排水を利用した  
ブルーラグーンによる観光客誘致」


アーサ・ブリンヨルフスドッティル 氏 (アイスランド) ブルーラグーン・アイスランド開発担当役員



基調講演者

ヨランダ・ペルドモ氏  
Yolanda Perdomo  
(スペイン)

パリアメリカ大学国際経済学部卒業。官民セクターでの経験があり、元スペインカナリア諸島観光局の副代表。平成30年4月まで在籍していたUNWTOでは、民間メンバー(世界約600団体)を束ね、様々なツーリズムの推奨、連携、地域展開を行っていた。

おんせん県おおいた   
世界温泉地サミットHP

<http://www.pref.oita.jp/site/onsen-summit/>



スケジュール (予定)

5/25 (金)

14:00-16:30 第3回 全国温泉地サミット (環境省主催)  
 18:00-20:00 合同レセプション (世界温泉地サミット・全国温泉地サミット) 会場: 杉乃井ホテル (住所: 別府市観海寺1)

5/26 (土)

9:00-12:00 開会  
 主催者挨拶 世界温泉地サミット実行委員会会長 大分県知事 広瀬 勝貞  
 I 基調講演  
 II 事例発表 (1) 観光 (2) 医療・健康・美容 (3) エネルギー

12:00-13:00 昼食休憩 (立食サロン開設)

13:00-16:00 III 分科会  
 <分科会①観光> テーマ「ONSENツーリズムの新たな可能性」  
 コーディネーター: 久保田 美穂子 氏  
 パネリスト: 桑野 和泉 氏 (一社) 由布院温泉観光協会会長  
 浦井 史郎 氏 東京都市大学環境学部環境創生学科 特別教授  
 ヨランダ・ベルドモ 氏 【スペイン】前国連世界観光機関 (UNWTO) アフィリエイトメンバー部門長  
 デヴィッド・ジェームス氏 【イギリス】バース市観光局長  
 ジェローム・フリボ 氏 【フランス】カンパーニュ・ドゥ・ヴィシー社長  
 <分科会②医療・健康・美容> テーマ「健康寿命延伸と癒やしのための温泉活用の展望」～クアからウエルネスの時代へ～  
 コーディネーター: 合田 純人 氏  
 パネリスト: 斉藤 雅樹 氏 東海大学海洋学部教授  
 早坂 信哉 氏 東京都市大学人間科学部教授  
 マークス・マッツ 氏 【ドイツ】クア&スパ・パートクロツィンゲン ヴィタ・クラシカ副館長  
 マッシモ・サビオン 氏 【イタリア】ホテルプレジデントテルメ社長 ユーガニー温泉協会会長  
 ヤスコ ジュアンド 氏 【フランス】(一社) SPALOHAS倶楽部代表理事 (SPAツーリズムアドバイザー)  
 <分科会③エネルギー> テーマ「温泉の持続可能なエネルギーとしての利活用」  
 コーディネーター: 安川 香澄 氏  
 パネリスト: 福田 孝一 氏 九州電力(株) エネルギーサービス事業統括本部 火力発電本部 地熱部長  
 山田 茂登 氏 富士電機(株) 発電事業本部発電プラント事業部火力・地熱プラント総合技術部担当部長  
 グレグ・ピグナル 氏 【ニュージーランド】GNSサイエンス 地質資源局 地熱科学部長  
 アーサ・プリンヨルフスドットティル 氏 【アイスランド】ブルーラグーン・アイスランド開発担当役員

17:00-18:00 分科会総括・サミット宣言  
 閉会

久保田 美穂子 氏

亜細亜大学経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科 准教授



東京外国語大学外国語学部ドイツ語学科卒業後、(株)日本交通公社入社。1989年より調査部に移籍、2002年主任研究員、2013年主任研究員/観光研究情報室長/旅の図書館長、2015年主席研究員/観光研究情報室長/旅の図書館長、2016年主席研究員/観光文化情報センター長/旅の図書館長を歴任する。2017年公益財団法人日本交通公社退社後、4月より亜細亜大学経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科准教授。

合田 純人 氏

NPO法人「健康と温泉フォーラム」常任理事



1986年設立の健康と温泉フォーラム創立メンバーで、世界保健機関(WHO)と公式関係を持つ国際温泉気候連合のアジア・太平洋協議会(FAPAC)初代事務局長を兼務。永年、欧州温泉国との研究交流を継続しながら、域内のペルーやイラン政府などの温泉開発やその社会化に関わり、温泉のグローバル化を積極的に進めている。国内では、温泉地の広域連携や温泉研究の産官学のプラットフォームづくり、温泉療養の医療費控除などの政策提言、特に最近では、温泉人材の育成などに力を注いでいる。専門は健康社会学。

安川 香澄 氏

産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター 副研究センター長



地質調査所(現 産業技術総合研究所)入所後、地熱貯留層および地中熱システムに関する数値シミュレーション研究を実施。過去に、NEDO及び経済産業省への出向経験があり、海洋汚染防止に関するロンドン条約、気候変動に関する政府間パネルの各種会合に日本政府から派遣。国際地熱協会の理事を2期(2007年~2013年)務め、現在は国際エネルギー機関 地熱実施協定執行委員会メンバーとして地熱利用技術の普及に努めているほか、日本地熱学会の評議員も務めている。

5/27 (日)

(詳細はHP参照)

9:30-13:30 エクスカーション  
 ①観光コース  
 コース例: 別府駅 → 「駅外国人観光案内所」 → 「海地獄」 → 「鉄輪散策」 → 「富士屋Gallery」 → 昼食 → 別府駅帰着

8:15-13:30 ②医療・健康・美容コース  
 コース例: 別府駅 → 「別府海浜砂湯/北浜温泉(テルマス)」 → 「明礬湯の里」 → 「鉄輪柳屋」 → 昼食 → 別府駅帰着

9:30-13:30 ③エネルギーコース  
 コース例: 別府駅 → 「県農業研究部花きグループ」 → 「もと湯の宿黒田や」 → 昼食 → 別府駅帰着

9:00-16:30 ④ONSEN・ガストロノミーウォーキングコース  
 コース例: 別府駅 → 「中津市 (ONSEN・ガストロノミーウォーキングinやばけい遊覧)」 → 中津駅 → 別府駅帰着

関連イベント

世界温泉地観光物産展

2018年 5月26日(土)~27日(日) ビーコンプラザ コンベンションホール  
 サミット各参加国・自治体の紹介ブース、日本各地の物産販売、飲食ブース、ステージイベントなどを開催します。  
 イベント事務局: 097-529-6730

ONSEN・ガストロノミーウォーキング

2018年 5月26日(土)別府市、27日(日) 中津市 HP: <https://onsen-gastronomy.com/>  
 温泉地を歩きながら、その土地特有の豊かな自然・歴史・文化をめぐり、その土地ならではの美味しい食べ物・美味しいお酒を「食べて(飲んで)」そして温泉に「つかって」温泉地の魅力を「体感」するウォーキングイベント。